

# 上保育園閉園後の利用は

## 利用計画を調整中

**本郷** 前回質問した際にモンテッソーリ幼児教育を取り入れた

とのことであったが、その後どうなったか。

**町長** その理念を取り入れている保育園を視察したり、関係者と意見交換を行った。教材や施設の整備、保育士の養成など相当な経費や時間が必要なことから、

早急な実施は難しいと考えている。

**本郷** 現時点での決定事項はあるか。

**町長** 各課からの利用計画案を調整中である。今後、1市3町の合併協議が進む中で公設公営・公設民営などの

大きな問題にも対処していくことが重要な課題となると思う。



本郷 照代 議員



0才から100才まで!(碧南市かしの木保育園)

**本郷** 行事のある時だけでなく、碧南市にあるような、幼児からお年寄りまで多世代が常に交流できる場を考えないか。

**町長** 本町は三世帯同居などふれあいの機会は比較的あると思うが、核家族の方が、お年寄りと交流できる場を作ることも必要と考える。提案の一つとして考えていきたい。

## 青少年の薬物乱用防止教育は

### 小・中・高の継続した予防教育が重要

**本郷** 昨今の青少年の薬物汚染について、町の認識は。

**町長** 著名人などの薬物事件が社会だけでなく、青少年にも悪影響を及ぼすと懸念している。家庭や学校での目配りや地域一丸で取り組み、見守ることが大切と考える。

**本郷** 薬物乱用防止教育はどのように行っているか。

**町長** 小学校では体育ナーや覚せい剤の特徴や心身への影響などを教えている。中学・高校では、年一回の薬物乱用防止教室の開催に加え、保健・体育の授業では、きつぱり「ノー」と言い切る教育など、自分の身を守るための力がつくような指導をしている。

**本郷** 長野県茅野市の「チノチノ」や福岡県志免町の「リリフ」のような中高生・

十代の青少年の居場所を考えないか。

**町長** ささまざまな犯罪や非行を未然に防ぐ意味でも、青少年が精神的にも肉体的にも安心して身を置ける居場所の存在は、非常に重要と認識している。本来、家庭が心やすらぐ場であって欲しいと思うが、町としても「教育相談室」や学校でのカウンセリング等の窓口を設けている。良い提案があれば是非聞かせて欲しい。

CHUKORANDI

チノチノ

茅野市の中学生・高校生世代の居場所として、その世代の若者を応援する市民が話し合いながら建設された施設。運営主体は子ども運営委員会が行い、規則の見直しやイベントを計画した場合など、市民サポート委員会と合同で意見交換しながら決定している。